

平成 31 年度第 1 回 ふらっと移動市長室（実施結果）

【日時】 令和元年 11 月 24 日（日） 午前 10 時～午後 0 時 30 分

【会場】 北部児童館（こまっこ児童館）

【テーマ】 子育て

【参加者】 8 人

【講師】 ・ 日下美恵子さん（狛江市子ども家庭支援センター長）
・ 細坂泰子さん（東京慈恵会医科大学医学部看護学科教授）

【市職員】

市長、企画財政部長、秘書広報室長、子育て支援課長、秘書広報室広報広聴担当 2 人

■第 1 部（講演）

●日下美恵子さんによる講演「狛江の子育て応援し隊」

- ・ 狛江市における子育て支援サービスについて
- ・ 狛江市の子育て関連施設について

●細坂泰子さんによる講演「子育てにおける親と子の健康について」

- ・ 育児家庭の家族機能について
- ・ 母親の育児不安について
- ・ 父親の育児不安について
- ・ 災害時の母子への支援

■第2部（意見交換会）

意見	市・講師からの回答
<p>保育園と幼稚園で入園後に差が出るのではないかと心配している。子どもを市の認可保育園に入れる予定だが、その保育園は子どもの自由を尊重する方針なので、小学校に入学する際に影響があるのではないか。何か家でしておくべきことはあるか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園と幼稚園では設置の主旨に差がある。経験上、幼稚園出身の子どもの方が統制が取れていたり、ひらがなを勉強しているということがあるが、どちらも子どもが育つということ是不変変わらない。それぞれの園の理念などによるものが大きいので、自分の理念と園の理念が合うかどうかを見て決めることが重要である。（細坂） ・それぞれの園長に聞いてみたことがある。両者に差がないようにしているそう。保育園に入れることに罪悪感のある保護者がいるが、保育園か幼稚園かではなく、大切なのはどの園なのかということである。園と子どもの相性が大切で、子どもがのびのびと育っていれば大丈夫である。（日下） ・小学校で秋ではなく春に運動会が行われる大きな意味として、入学して早めに団体行動を学ぶということがある。保育園か幼稚園かで差はなくなるので、心配しなくてよい。（市長）
<p>駅前の駐輪場など、電動付き自転車は止めづらい。</p>	<p>よく分かる。これから設置するものに関してはきちんと検討をしていきたい。（市長）</p>
<p>病児保育をもっと充実させてほしい。</p>	<p>インフルエンザが流行する時期には入りづらかったりするなどの課題を感じている。施設を増やすのには予算的に難しいが、対応を検討している。（子育て支援課長）</p>

意見	市・講師からの回答
<p>保育園がまだ不足している。入園できたとしても希望の園ではない。</p>	<p>多様な保育から選んでいただけるのが本来の姿であると考えている。待機児対策に取り組んでおり、今年度中に検討し、なるべく希望に沿えるようにしていきたい。(市長)</p>
<p>将来、狛江市に家を買うか検討している。世田谷区とサービス面などで差があるように感じる。世田谷区では産前相談に行くとき商品券をもらえると聞いた。面談に行くきっかけにもなるのではないか。</p>	<p>・狛江市のよい点は、人と人とのつながりを感じられるところである。市民と行政との関係も近い。こまめスマイルぴーれのように活動している団体に対しても市としてもできる限りのバックアップをしている。(子育て支援課長) ・きっかけは大事だと思う。子育て支援に力をいれていくに当たって大切だと思うので、支援については今後検討していきたい。また、世田谷区との大きな違いは、このように市長と直接話しができるくらい顔と顔が見える関係であるということだと思う。(市長)</p>
<p>図書館が暗い。ベビーカーを利用しているとすれ違いができない。</p>	<p>図書館を見直すということは市長選挙の際の公約に入れている。市民センターの建て替えについては検討中で、年明けにはアンケートを行う予定になっているので、様々な意見を頂戴したい。(市長)</p>
<p>市民まつりは人が多すぎて子連れで行くのが大変だった。会場の整備、エリアを分ける等した方が良いのではないか。</p>	<p>ニーズに合わせて変えていく必要があると考えている。これから市民まつりの反省会もあるので、実行委員会にも伝えたい。ステージのプログラムの内容や順番等も見直す必要があると思う。(市長)</p>
<p>子育ては想像以上にお金がかかっている。実体験のある女性の意見をサービスに反映させてほしい。託児等があれば子育て中でも委員会等に参加できる。</p>	<p>子ども・子育て会議の市民委員にぜひ若い世代の方に入ってほしいと思っている。それ以外にもパブリックコメントなどを活用して、意見の表明をどんどんしてほしい。(市長)</p>
<p>台風のとときにどこに逃げればいいのか、どのような状況なのかが分からなかった。</p>	<p>今回の経験を踏まえ、マニュアルの整備を行っていく。(市長)</p>